

朝日大学歯学部は、歯科医師を志す学生を本気で応援しています。

全国 **3** 位を誇る、国家試験の合格実績は、その「証」です。

歯科医師を志す学生を入学から国家試験合格まで万全のサポート体制でバックアップ。

入学 — 日本の私立歯科大学で最も学びやすい学費で応援 —

私立大学の中で
最も学びやすい学費※で
入学を支援

※出典：MELURIX ONLINE[私立歯学部]学費ランキング <https://www.melurix-next.com/analysis/3966>

2024年度入学生から
朝日大学歯学部納付金

初年度 **258万8,500円**
《6年間合計》

入学金	¥400,000
授業料	¥10,450,000
諸経費	¥7,381,000
合計	¥18,531,000

※学校債・寄付金は一切不要です。

参考 私立医歯系大学 納付金平均額
※文部科学省令和元年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)(単位部)

初年度	639万円	6年間	3300万円
-----	-------	-----	--------

TOPICS

併設医療機関がキャンパスライフの安心をサポート

キャンパス内の朝日大学医科歯科医療センターをはじめ、26の診療科を擁する朝日大学病院とPDI岐阜歯科診療所での臨床実習を導入。さらに併設医療機関では在学中の病気やケガにもすぐに対応可能です。

診療費を軽減する「診療費補助制度」もあります

学び — 先進設備と環境で学びを応援 —

併設医療機関との連携教育で、
積極的な臨床実習や実務実習を実施

併設医療機関での 臨床実習

併設の朝日大学病院、朝日大学医科歯科医療センター、PDI岐阜歯科診療所にて臨床実習を行っています。朝日大学病院では、内科や外科など、あらゆる分野の医療と連携する歯科医療についても学ぶことができます。

スチューデント デンティストとして診察 (5年次から)

1年次からの基礎・専門教育に加え、5年次からはスチューデントデンティストとして患者さんを診て、さらに実際の歯科医療技術を学んでいきます。また地域医療に関して系統的に学ぶ統合型スパイラル教育を実施しています。

歯科治療の 新たな局面にも対応

最近では歯の印象(型どり)を口腔内スキャナー(カメラ)で行うなど、今後は多くの歯科治療でデジタル化が進んでいきます。朝日大学は、臨床実習でも積極的にデジタルデンティストリー(デジタル歯科)に触れていきます。



シミュレーション実習室

実習室では、VR技術を活用したデンタルトレーニングシステムで、歯を削る時のリアルな感触を体験しながら、繰り返し練習することができます。また、実際のヒトと同じような表情・動き・会話をすることができる患者ロボットシミュレーションシステムで人の痛み・不快な症状のしぐさを読み取りながら治療することで、臨床技能の向上を図ります。



海外研修で最先端医療を学ぶ

5年次夏季休業期間を利用して、提携する世界各国の大学へ学生を派遣。渡航・滞在費用は全額大学が負担します。朝日大学にも留学生が訪れます。



歯科医師国家試験 — 現役での国家試験合格を応援 —

強力なバックアップにより、**現役での合格率、合格者数ともに全国上位の実績**

直近6年間の国家試験合格者数

全国 **3** 位
680 名

歯科医師国家試験合格者数(新卒)

西日本 **1** 位

※第116回 歯科医師国家試験 新卒者74名合格(2023年3月卒業生)
※大学調べ

■ 第116回 歯科医師国家試験 学校別合格者状況(厚生労働省発表)

学校名	新卒	
	受験者数	合格者数
北海道医療大学歯学部(東日本学園大学歯学部を含む)	55	39
岩手医科大学歯学部	24	20
奥羽大学歯学部(東北歯科大学を含む)	48	31
明海大学歯学部(城西歯科大学を含む)	86	67
日本大学松戸歯学部	66	49
東京歯科大学	118	111
日本歯科大学生命歯学部	102	88
日本大学歯学部	92	62
昭和大学歯学部	89	72
鶴見大学歯学部	44	36
神奈川歯科大学	81	56
日本歯科大学新潟生命歯学部(日本歯科大学新潟歯学部を含む)	54	45
松本歯科大学	58	54
愛知学院大学歯学部	116	62
朝日大学歯学部(岐阜歯科大学を含む)	86	74
大阪歯科大学	81	64
福岡歯科大学	80	36



ストレート合格へのバックアップ

学習支援施設の充実 6学年専用の学習スペース

講義受講後に、その日の講義内容の確認テストや復習を毎日実施します。さらに、科目担当教員による質疑応答やフォローアップも行うことで、翌日まで積み残しをさせない一日完結型の指導を実践しています。



1年次からの基礎知識の定着と、 臨床実習内容とリンクした国家試験対策

入学時の学力を測定し、1年次は基礎教育系科目の習熟を図り、2年次以降の専門教育に備え基礎力を固めます。5年次には臨床実習を実施した診療科(分野)の国家試験過去問に取り組み、6年次には不得意科目の攻略、話題の項目、応用力を強化します。